NEWS RELEASE



2009年5月

欧州で絶賛された立体染色技術による 新デコラティブ・ファブリック 『TOSPO®-NI』(トスポ エヌツー)の 開発と展開について

小松精練株式会社(本社:石川県能美市 社長:中山賢一)は、世界に冠たる先端ファブリックメーカーを目指し、これまで驚きと感動ある素材開発進めてまいりましたが、このほど、独特の凹凸感を持った全く新しいデコラティブ・ファブリックが完成し、『TOSPO-NII』(トスポ エヌツー)のブランドで、2009年5月より本格的に販売を開始いたします。

■『TOSPO-NI』の開発経緯

当社は、これまで自社の持つ高次後加工技術と匠の知恵を結集させ、市場が求める斬新な合繊素材の開発を行ってきました。長年積み重ねてきた市場調査並びに商品開発の経験から"不況期においては表面効果があるものが売れる"という当社の仮説に基づき、後加工技術による従来にない斬新な表面効果を生み出す立体染色技術の開発に挑みました。設備の改良と使用する薬剤の開発を重ね、09年1月に独特の凹凸感を持った新しいデコラティブ・ファブリックが完成し、09年2月に開催された世界最高峰テキスタイル見本市「プルミエール・ヴィジョン」に覆面ブランドで出展したところ、非常に高い評価が得られました。

そこで、商品のバリエーションを充実させるため、更なる素材の選定や薬品開発を進め、このほどあらゆるタイプの合繊織編物及び天然繊維複合素材に対しても、表現可能な技術が確立し、『TOSPO-NI』のブランドで 09 年 5 月より本格的に販売を開始いたします。

■『TOSPO-NI』の技術特長

- 1) TOSPO-NI は独自開発した特殊薬剤と設備の改良により、糸収縮のバランスをコントロールすることによって、従来にはない凹凸感の強い立体染色加工を実現しています。
- 2) 従来の凹凸感を表現する加工では、ファブリックに対し表面的な化学処理を施していたため、糸の劣化が大きく引裂け強度が落ち風合いも悪くなりました。今回 開発した TOSPO-NI は独自開発した薬剤をナノレベルで繊維の一本一本に 被膜浸透させているため糸の劣化を抑え、引裂け強度や風合い損なわれ難いです。



■『TOSPO-NI』の商品特長

- 1) TOSPO-NII は小松精練が独自に開発した薬剤と高次後加工技術によって創られた、従来にはない全く新しい立体染色素材です。
- 2) TOSPO-NI はあらゆるタイプの合繊織編物及び天然繊維複合素材に対して、 立体染色可能です。
- 3) 水玉やストライプといった繰り返しのデザインだけでなく、花など意匠性に飛んだ デザインに対しても立体表現可能です。
- 4) TOSPO-NI は小松精練の持つ撥水・防水・透湿などの機能加工との組み合わせが可能です
- 5) TOSPO-NI は薬剤をナノレベルで繊維の一本一本に被膜浸透させているため、 下晒し品だけでなく、染め上げ品や撥水などの機能加工が施された製品やボンディ ング(3層品)商品に対しても立体染色可能です。

■『TOSPO-NI』の用途展開

- ・ ファッション衣料
- ・ ファッション資材(バックなど)
- スポーツ衣料(スキー、スノーボードウエアやアウトドアウエアなど)

■『TOSPO-NI』の販売計画

初年度 10万m 1.8 億円 3 年後 50万m 7.5 億円

■お問い合わせ

<商品に関するお問合せ>

小松精練株式会社 東京衣料販売課 TEL:03-3549-3880

<商品に関するお問合せ>

小松精練株式会社 広報課 TEL:0761-55-8070



『TOSPO-NI』の製品写真





『TOSPO-NI』の写真



